

行動

帰省時にご家族の話を聞けずに衝動的に行動してしまうことがある
（例：お風呂のスイッチを押せなかったため、父を叩いてしまう）

原因

帰省時の課題行動があった場面を改めて確認し、ご家族から情報を得る
（例：ご本人がお風呂のスイッチを押したかったのに先に父が押してしまった）

支援

課題となった場面をご家族と整理し、場面についてのルール（確認事項）をご本人と職員で確認。帰省時にはご家族とも確認をしていただく。

（例：スイッチを押す係決めを行う。ご家族とも確認を行い、担当者と時間を明確にする）

結果

帰省時の課題行動が減少した。

（例：お風呂のスイッチに関する場面については、配慮により粗暴行為に至ることがなくなった）